

2)本練習: 目標:Kyrie/AgnusDei の曲創り

AgnusDei I

- ソプラノ:フォルテになった時の音色が硬くて強すぎる。音量半分で充分(中身は要らない。響きだけでっらしい)
- テナー:入りの4拍がバラバラ。パートメンバーの人数分音への入り方が色々。伸ばしている4拍の間も色や音程の変化
そのあと入るソプラノも4拍も同じ現象。そういう音楽でしたっけ!

AgnusDei II

- ソプラノ:最後の cem は他パートの上にもふわりと乗るだけ突っ張らない。(むしろ声を出してる意識がない方が)
- 特にソプラノ Top が強すぎなので「聴こえなくてもいいよ」と言われてます。 どーしたもんか。
- テナー:1ページ7小節目までの動きがスムーズではないので何か音に不安?リズム不得意?って感じに聴こえる。
- ベース10小節目の動き 先生が歌いにくい?の問いに 長谷川さん「もっとゆっくりでも」(ってアンタ本番出ないジョ)
- P42 97小節のソプラノ1の付点4分-8分音符の nobis とアルト1の付点4分-8分音符の dona が聴こえる様に立てる

kyrieの練習

- 最後sonの和音が鳴らない。3声にソプラノが入るとなぜか鳴らなくなります。異質な感じがするそうです(T_T)/~~~~
- Criste:ソプラノのレが低い。次の26小節のle...iのレも低くとらえて 段々に音程がぶら下がっている様です。
- ソプラノ:bシの son が常に合わない。(先生はなんかあるの?って言うけど自覚症状なし。(テナー1と合ってるの?)

クリスマス合同曲の練習

- 曲順に従って慣れ練習です。「せめて縦に音符が揃っている所は合わせよう」と言われてしまいましたよ。
- African Noel:最後のページの下段:男性リズムに乗り遅れがちです。のんびりしないで前に前に
スイング感とダイナミクスの妙が洗練されたスマートな音楽を感じさせます。生真面目で遅れがちはチョット(笑)
- HalleluJah:かっこよく歌うと都会的な洗練されたカッコイイ曲なんですけど必死なもんでどーも田吾作的雰囲気満載

Kyrie-AgnusDei I・II連続演奏練習

- 半音上げて 本番どうするか最終判断は次回(12/2)の練習で。

4. 12/2日の練習予定

1)ヴォイストレーニング

佐々木先生のヴォイストレーニングあります。

楽器としての各人の声造りをしましょう。合唱する上での他の人や他パートと合わせる訓練をしましょう。

練習曲を教材にして無伴奏宗教曲歌う上での「技術」を教えて戴きましょう。

伸ばしている音の母音、口の形。フレーズの取り方・息遣い、持って行き方納め方。プロの道具を借りて良い演奏の助けにしちゃいましょう。

2)本練習:

目標:「MissaPapaeMarcelli」の Kyrie /AgnusDei の曲創り

Kyrie/AgnusDei が歌える様になりましょう

- 歌って行く中で慣れたり、歌いにくい所を工夫したり、他パートから発見したり試行錯誤の練習を重ねます。
- 出だしをそろえたり、最後の和音をそろえたり、入りの音や色をイメージしてコントロール出来る事
- そろそろ聴いている人がどんな風に聴こえるか=私達がどんな風に歌っているのかを描ける様に

クリスマス合同曲の練習

- 楽しいクリスマスの曲ですので平和な気分になる様に、穏やかな気分になる様に決してお客様に「大丈夫か(‘;)」等心配や心「君も苦しうだが見てる私も苦しい」の負担等がかかる様なことのない様に。
- お客様をにらまない。誠実なのは良い事だけど失敗した所で「あっ\(\◎o◎)/！」って表さない。苦笑いダメ。楽しさを演出出来る様に最後の練習で自信をつけましょう。

5.その他

① クリスマスチャリティコンサートの参加費徴収中

2800円/人(不参加の人は半額の1400円/人のご協力を戴きたく)

クリスマスチャリティ演奏会を開催するための運営費です。

エローラホールの設備使用料、チラシ・プログラム等印刷代、当日の指揮者・ピアニスト謝礼です。

集金ボランティア:女性=西ちゃん、男性はサトキン(本名:佐藤均)さん。12/2迄にお支払い方

② チャリティコンサート後の打上

16日当日本番の後「本番終わってから真っすぐ帰るのもなあ」という人達が北越谷駅前の居酒屋さんで有志の飲み会を計画している様です。最後の練習の12/2(日)にお誘い説明が長谷さんからあると思います

予約の都合もありますので 参加希望の方はテナー長谷さんにお申込み下さい。

以 上